



在宅歯科医療連携室だより 令和6年 秋号

発行 福島県福島市仲間町 6-6
福島県歯科医師会・在宅歯科医療連携室
TEL 024-523-3268 FAX 024-524-1323

義歯清掃の重要性とその実際

日頃より総義歯（総入れ歯）や部分床義歯（部分入れ歯）を使用され、食事、会話など日常生活を送られている方も多くいらっしゃると思います。義歯も天然の歯と同様に日々の適切な清掃がとても重要です。それにより、食物残渣の除去だけでなく、病原体を含む口腔内の細菌の増殖を防ぎ、口腔内環境を健康に保つことができます。

清掃方法には2つあり、義歯専用ブラシを用いてこすって汚れを取り除いたり、超音波洗浄器に入れて汚れを落とす**機械的清掃**と、錠剤、泡、液体、粉末など洗浄剤の働きで、義歯の表面の細菌の力を不活性化し、増殖を抑え、消臭効果につながるような**化学的清掃**があります。

機械的清掃だけで義歯表面の汚れをおとすことは可能ですが、義歯表面に残存した細菌の除去には不十分です。一方、化学的洗浄だけでは、表面に付着した汚れが十分に取り除けないため、**両者を組み合わせることが必要**になります。また、義歯の付着物は特有の匂いを有し、不快に感じる場合もあるので、義歯清掃時には消臭にも努めることが重要になります。



～義歯清掃の手順～

1. 水洗、義歯用ブラシによる清掃

まず水洗にて義歯表面の付着物の量を減らすことが大切です、その際に義歯用ブラシを用いてこすると効果が高まります。義歯ブラシは通常の歯ブラシよりも大きく、握りやすく、柔、硬の2種類の毛がついているものが多いです。日常的な清掃には柔毛部分を、除去しづらい固着した汚れに対しては硬毛部分を使用します。

2. 義歯洗浄剤の使用

ご家庭での使用は泡タイプの義歯洗浄剤が使いやすいです。泡を義歯につけブラシで擦ると表面に残った細菌を不活性化し増殖の予防につながります。家庭用に販売されている超音波洗浄器もあり、錠剤や液体のタイプの場合は超音波洗浄器にかけながら用いると効果的です。

3. 再度水洗、ブラシによる清掃

義歯洗浄剤の効果でやわらかくなった付着物を完全に除去し、洗浄剤の成分が残存ないように水やぬるま湯で十分にすすぎます。

～在宅歯科医療連携室からのお知らせ～

- FAX不要の場合にはお手数でもご連絡をお願いいたします。
- 連携室の広報用パンフレットを刷新いたしました。

福島県歯科医師会 訪問診療

で